

## 52 こんな時

こんなときイエスさまに  
あいのうたをうたう  
こんなとき手をあげ  
手を主にあげる  
主よあいします  
主よあいします  
こころこめてあいします

## 69 鹿のように

谷川のながれを慕う鹿のように  
主よわがたましいあなたを慕う  
あなたこそわがたて  
あなたこそわが力  
あなたこそわが望み  
われは主をあおぐ

新聖歌364番 「わが主イエスよひたすら」

- 1 わが主イエスよ ひたすら 祈り求む 愛をば  
増(ま)させたまえ 主を愛する 愛をば 愛をば
- 2 よの安(やす)きと 楽しみ 求めたりし 身なれど  
今は願う 主を愛する 愛をば 愛をば
- 3 来たれ来たれ 苦しみ 憂(う)き悩みも 厭(いと)わじ  
勇(いさ)み歌わん 主を愛する 愛をば 愛をば
- 4 いまわの息 かすかに 残るときも 愛をば  
増(ま)させたまえ 主を愛する 愛をば 愛をば

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌233番 「驚くばかりの」

- 1 おどろくばかりの 恵みなりき  
この身の汚(けが)れを 知れるわれに
- 2 恵みはわが身の 恐れを消し  
任(まか)する心を 起こさせたり
- 3 危険(きけん)をも わなをも 避(さ)け得(え)たるは  
恵みのみわざと 言(ゆ)うほかなし
- 4 御国(みくに)に着く朝 いよいよ高く  
恵みの御神(みかみ)を たたえまつらん

アーメン

新聖歌354番 「迷えるとき光を」

- 1 迷えるとき 光を 疲れしときいのちを  
祈らば答えをたもう 主は救い主なり
- \* 重荷もなく迷いもなき 旅路ぞ楽しき  
共にいますキリストこそ わが身の神なれ
- 2 まことと愛とに満ち 約束なししことを  
必ずなしとげたもう 主は救い主なり（\*）
- 3 いずこに我が行くとも いかなる地に住むとも  
守りの手をのべたもう 主は救い主なり（\*）

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあげさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌60番 「天地(あめつち)こぞりて」

あめつち こぞりて

かしこみたたえよ

みめぐみ あふるる

父 御子(みこ) 御霊(みたま)を

アーメン